〈短期集中連載〉

ネオユニヴァース＆スティルインラブ

三冠への道

Road to Triple Crowns' Winner

最終回

阿部珠樹＝文
text by Tamaki Abe

春からライバル関係にあった2頭、アドマイヤグルーヴとスティルインラブによる三度目の頂上決戦の舞台となった第8回秋華賞。終始アドマイヤグルーヴの前でレースを進めたスティルインラブが直線で先頭に躍り出るとアドマイヤグルーヴの猛追を凌ぎきって、メジロラモーヌ以来17年ぶりに牝馬三冠を達成した。幸英明騎手、松元省一調教師は同レース初制覇。馬主のノースヒルズマネジメントは98年のファレノプシスに続いて2勝目を挙げた。

Part1

第8回 秋華賞 [GI]

The 8th Shuka Sho

メジロラモーヌ以来17年ぶりの牝馬三冠達成!
好敵手を三度退け、歴史的名牝の座へ
スティルインラブ

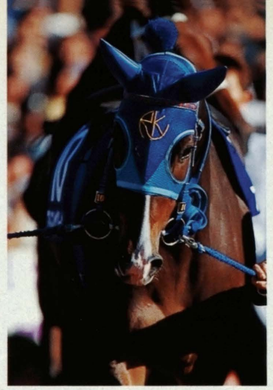
Still in Love

GI play-back the grade-I races 2003

M.Watabe

すべて2番人気での三冠達成。トライアルも本番も勝ち続けたメジロラモーヌとはタイプは違うが、そこにスティルインラブの強さの秘密がある。

第8回 秋華賞 [GI]
The 8th Shuka Sho



トライアルでの鬼脚が印象的だったアドマイヤグルーヴが1番人気に支持された　K.Ishiyama



休養明けのローズSではプラス22㌔の馬体増だったスティルインラブは4㌔絞ってきた　H.Watanabe



ゴール前の攻防。マイネサマンサが粘るところを外からスティルインラブが射程圏内へ　F.Nakao



外からアドマイヤグルーヴも追ってくるが、スティルインラブは先頭を譲らない　H.Watanabe

直線を向く。逃げたマイネサマンサが内ラチにぴったりへばりつくようにして粘る。前半のペースは決して逃げ馬に有利なゆるい流れではなかったのに、不思議と後続からの追い上げは目立たない。それでもなんとかピースオブワールドとヤマカツリリーが馬場の真ん中を通り、マイネサマンサをとらえにかかる。だが、2頭とも突き抜ける勢いは感じられない。

そのときだ。2頭の外を通って、真打ちが名乗りをあげた。傾きかけた日を背に、スティルインラブが脚を伸ばす。弾け方がほかの馬とけた違いだった。大外から桜花賞のときと同じように、ライバルのアドマイヤグルーヴが追い上げてきたが、スティルインラブと手綱を取る幸英明騎手をあわてさせるようなものではなかった。4分の3馬身差。最後は手綱を緩めるそぶりさえ見せて、スティルインラブは3つ目の栄冠を手に入れた。

メジロラモーヌ以来17年ぶり、史上2頭目の牝馬三冠。記録は劇的だが、内容は、強い馬の勝ち方の見本のように、ある意味、あっけないもので、それだけに、スティルインラブの底知れない能力の高さが感じられた。よく晴れた秋の日の、美しい牝馬の栄光。しかし、この栗毛は、優雅な外見とは裏腹の、恐ろしい闘争心や絶対能力を秘めているのかもしれない。そんなことを感じさせる勝利だった。

管理馬の勝利を見届けて、調教師席から松元省一調教師が駆け下りてきた。すれ違ったとき、手を差し出して祝福を述べると、

「おうっ」

握り返してきた手に力がこもっていた。いつも冷静な師もこの日の勝利の味は格別だったのだろう。特に、12年前、三冠確実といわれたトウカイテイオーを擁しながら、故障のため、菊花賞に参戦させられず、三冠を逃したことのある松元師である。喜びは格別だったに違いない。

スティルインラブの勝利は、すべて2番人気でのものである。三冠になるほどの馬が、1番人気にならないのは実に不思議な気もするが、よく考えると、その点にこそ、この馬の三冠の秘密が潜んでいるのかもしれない。

桜花賞の2番人気は、チューリップ賞の敗戦を受けてのものだった。チューリップ賞の敗戦は、幸騎手のミスというのが衆目の一致するところだった。そのことは幸騎手自身が人一倍強く感じていた。それだけに、桜花賞は進退をかけるぐらいの強い気持ちで臨み、一分のスキもない騎乗で勝利をものにできた。

オークスは反骨精神の賜物だった。桜花賞を圧勝しながらオークスで1番人気に推されなかったのは、根拠のない距離不安説が流れたことが大きかった。府中の直線では、桜花賞で追い込み切れなかったアドマイヤグルーヴのほうに分がある。そうした声に対する反骨精神が、中団から直線一気に追い込む力強い勝利につながった。

桜花賞が騎手の背水の陣、オークスが反骨精神なら、秋華賞は馬自身の戦いの成果だろう。秋華賞で三たび2番人気に甘んじたのは、トライアルの結果が不安を抱かせるものだったからだ。ローズステークスは圧倒的な1番人気に支持されながら、逃げたヤマカツリリーをとらえきれず、直線では追い込んでくる馬にも

Still in Love

スティルインラブ
2000年5月2日生　牝3　栗毛
父サンデーサイレンス
母ブラダマンテ(父Roberto)
馬主／㈲ノースヒルズマネジメント
調教師／松元省一(栗東)
生産牧場／下河辺牧場(北海道・門別町)
通算成績／7戦5勝
総収得賞金／3億8574万2000円
主な勝ち鞍／03秋華賞(GⅠ)
03オークス(GⅠ)
03桜花賞(GⅠ)

K.Ishiyama



「無事に夏を越してくれたら…」と語っていた幸英明騎手の言葉が現実のものとなった

つぎつぎにかわされて、掲示板を確保するのがやっとだった。

その結果以上に不安を抱かせたのは大幅に増えた体重とレース中の引っかかるそぶりである。オークスより22㌔も増えた体重を加味しても、やはり太めの印象はぬぐいきれなかった。秋華賞まで中3週でどこまで絞れるのか。仮に成長分だとすれば、その数字に中3週で内容を付け加えなければならない。春には見られなかった引っかかるそぶりとともに、馬自身がどれだけ変われるか、立派になった外貌に見合った中身を注入することができるか。それが、スティルインラブに与えられた課題だった。

秋華賞当日の体重はローズステークスから4㌔減。決して目覚しい絞れ方ではなかった。しかし、レース内容が、中3週の変化と熟成をなによりも雄弁に物語った。

「1回使われたことで落ち着いていたし、向正面ではもう折り合いはスムーズだった」

幸騎手が語ったように、2000㍍を走りきる間、危ないそぶりは微塵も見られなかった。17年前のメジロラモーヌは、三冠の前にすべてトライアルも使い、そこを勝って本番も勝利を手にした。それに対して、スティルインラブは、トライアルをスキップしたオークスは別にして、桜花賞も秋華賞もトライアルに敗れながら、本番では実にあっさり巻き返して見せた。どちらが強いというのではない。資質の違いと見るべきだろう。ただ、スティルインラブは、少々、人の心をもてあそぶクセがあるのかもしれない。2番人気でレースを迎えて、それを覆して勝つ。そんな裏切りの楽しみを3歳牝馬が身に付けているとしたら、末恐ろしいといわねばなるまい。



F.Nakao

第8回秋華賞(GⅠ)

10月19日　京都・2000㍍　3歳牝　晴・良　18頭

着順	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム(着差)	コーナー通過順位	上り(600㍍)	単勝オッズ
1	⑰	スティルインラブ	牝3	55	幸　英明	1:59.1	10-8-6	34.9	3.2②
2	⑩	アドマイヤグルーヴ	牝3	55	武　豊	¾	11-11-11	34.8	2.5①
3	⑭	ヤマカツリリー	牝3	55	安藤勝己	クビ	4-3-3	35.3	20.0⑧
4	②	ピースオブワールド	牝3	55	福永祐一	クビ	6-6-3	35.2	11.8③
5	⑤	マイネサマンサ	牝3	55	大西直宏	ハナ	1-1-1	35.7	74.3⑫
6	③	オースミハルカ	牝3	55	川島信二	½	8-8-9	35.1	13.7⑥
7	④	メイショウバトラー	牝3	55	武幸四郎	クビ	7-10-6	35.2	19.0⑦
8	⑪	メモリーキアヌ	牝3	55	角田晃一	1½	16-16-14	34.8	89.4⑬
9	⑧	レンドフェリーチェ	牝3	55	中舘英二	½	5-3-3	35.9	11.8④
10	⑦	ヤマニンスフィアー	牝3	55	二本柳壮	½	13-13-13	35.3	35.4⑨
11	⑫	ミルフィオリ	牝3	55	柴原央明	½	13-11-12	35.6	179.6⑰
12	⑬	スターリーヘヴン	牝3	55	池添謙一	クビ	16-17-17	35.1	207.5⑱
13	⑨	チューニー	牝3	55	後藤浩輝	クビ	2-2-2	36.3	39.1⑩
14	⑱	タイムウィルテル	牝3	55	吉田　豊	2	8-6-6	36.3	57.1⑪
15	⑮	タンザナイト	牝3	55	秋山真一郎	10	18-18-18	36.6	105.9⑭
16	⑥	レマーズガール	牝3	55	佐藤哲三	1¼	11-13-14	37.4	173.5⑯
17	⑯	ベストアルバム	牝3	55	渡辺薫彦	1¾	15-15-14	37.8	12.3⑤
18	①	トーセンリリー	牝3	55	藤田伸二	9	3-3-9	39.9	162.3⑮

ラップタイム：12.5-11.0-11.9-12.2-12.2-12.1-11.7-11.6-11.9-12.0

通過タイム：600㍍ 35.4　800㍍ 47.6　1000㍍ 59.8　上り：800㍍ 47.2　600㍍ 35.5

単勝⑰320円　複勝⑰130円　⑩120円　⑭300円　枠連⑤-⑧340円
馬連⑩-⑰450円　ワイド⑩-⑰230円　⑭-⑰830円　⑩-⑭760円
馬単⑰-⑩930円　3連複⑩-⑭-⑰1880円